

議場は横対面方式に テラス沼田への移転に向け議会で検討 2018年10月から議会にタブレットを試験導入予定

市役所のテラス沼田への移転が決まり、市議会では議場のレイアウトなどが検討されてきましたが7日の議会運営委員会で、議場を現在の縦対面方式から横対面方式にすることが決まりました。

現在の縦対面方式では、傍聴席からは議員の後ろ姿しか見えないことから、傍聴席を議員席と市長などの執行部席の横に設置することにより、傍聴席から議員や市長など執行部の姿を見ることができるようになります。

7日の議会運営委員会では、市から議員への会議などの連絡をおこなうことなど目的に、タブレットの導入をすすめることが決まり、来年(2018年)10月から試験導入される予定になりました。

本町通りが真田のまちに 上州沼田 真田まつり

「第2回上州沼田 真田まつり」が11日と12日、本町通りを歩行者天国にし、蚤びす講と同時開催されました。

12日には須賀神社で真田信之と小松姫に扮した二人が、拳式を上げた



「城主の嫁取り」、武者行列、真田鉄砲隊演武などがおこなわれ、本町通りが真田のまちになりました。

11日には、大河ドラマ「真田丸」の時代考証を担当した、平山優氏と丸島和洋氏による対談形式の講演会がおこなわれ、多くの人に参加しました。

非正規職員の労働条件の改善などを沼田市に要請

群馬県労働組合会議は15日、市の非正規職員の賃金引き上げや労働条件の改善、市が発注する公共事業や業務委託、公共調達など、公契約で働く人たちの賃金引き上げ、労働条件の改善などを要請しました。

市の非正規職員の賃金引き上げについて市は、「県の最低賃金を参考にし、検討する」と答えました。

公契約で働く人たちの賃金・労働条件の改善については、地域の一定水準を下回らないよう、入札の整備を検討したいとの考えが示されました。

自然環境調査を展示 第11回尾瀬高祭

第11回尾瀬高祭が10日と11日開かれ、11日には一般公開され、多くの人を訪れました。

尾瀬高祭では、学校の特色である自然環境の調査研究の展示もおこな



われました。

理科部は、落ち葉を敷いてツキノワグマや鳥、ムササビなどの剥製を飾り、武尊山を再現しました。

2017年11月19日

NO. 546

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 Tel.23-1519 部内資料



実習施設の不十分さや高齢の教官が多いなど7項目の意見が付いたことから、いったん結論が先送りされたのに、総選挙が終わった途端、設置を認めることは、林文部科学大臣の責任が問われるのは当然です。

こんには。林文部科学大臣が先週末の大学設置・学校法人審議会(設置審)の答申を受け、岡山県の学校法人「加計学園」が愛媛県今治市に来年4月開設予定の獣医学部を認可しましたが、安倍首相の「腹心の友」とされる加計孝太郎氏が理事長を務め、開設をめぐる「総理の意向」「官邸の最高レベル」の発言など数々の疑惑が指摘されています。

「加計学園」はこれまで何回も獣医学部の開設を計画してきましたが、認められませんでした。加計理事長と親しい安倍氏が首相に就任した後、規制を緩和する「国家戦略特区」が設置され、今治市が特区に指定されると、京都産業大学を差し置き、獣医師が不足しているかの検討も脇に置いて、「加計学園」の獣医学部開設がすすみました。

こんにはは 大東のぶゆき です



続ぶらり散歩 めまた道 川田地区あれこれ 特別編その三十七

上川田の渡し道標

上川田町と碓田町を船で利根川を渡る渡しが、昭和の初めごろまであり、真田の殿様もこの渡しを利用したとの話もあるようです。



両岸をワイヤーで結び、手で手繰りながら船を渡したため、流れが急でなく、中洲のない場所にワイヤーを渡していたので、場所は毎年変わっていたようです。

上川田町の渡し場につづく道には、「渡船場ヲ経テ沼田道」と彫られた道標が今も残されています。(道祖神の隣が道標)

徳本名号塔

旧市内に6カ所で見られる徳本の名号塔の一基が、下川田町の薬師堂の前にあります。



徳本は、江戸時代後期の浄土宗の僧で紀伊国に生まれ、昼夜不断の念仏や苦行をおこない念仏聖として知られ、信者は近畿、東海、北陸、関東に広がりました。

独特な字体で「南無阿弥陀仏」と書かれた名号塔は、その字体と行跡が慕われ、徳本が巡教しなかった地域にも見られます。